

		地産地消実行委員会の予算を伴う事業	地産地消実行委員会の予算を伴わない事業
1 重点的に取り組む施策	(1) 藤沢ブランドの創出	<p>● ア 藤沢ブランドとなる新たな一次産品の創出</p> <p>● イ 藤沢産農水産物を利用した加工品の開発支援</p> <p>ウ 未利用魚の認知度向上 エ 産地競争力の強化</p>	<p>【既存一次産品のかながわブランドへの登録】</p>
	(2) 藤沢産農水産物等の学校・保育園給食供給強化	<p>● ア 藤沢産米の利用促進</p> <p>● イ 藤沢産農水産物等の利用促進</p> <p>ウ 生産者等との交流による藤沢産農水産物等への理解促進</p> <p>エ 給食を通じた家庭への情報発信</p> <p>● オ 学校・保育園周辺で生産されている農産物</p>	<p>【藤沢産農水産物等の使用状況の調査】 市内小学校における直接契約による農水産物の使用状況を調査する。 【給食への藤沢産米の供給体制強化】 学校給食課、保育課、JA及び生産者と協議し、使用量増加に向けて供給体制の見直しを図る。</p> <p>【ふじさわランチの実施】 保育園における藤沢産農水産物等の利用促進を図るため、新米と大豆を使用したふじさわランチを実施する。 【藤沢産農水産物等の使用状況の調査】(※再掲) 【市内産大豆・きな粉を給食食材として提供する際に要する費用の負担】</p> <p>【ふじさわランチの実施】(※再掲) 【ふじさわランチの実施】(※再掲)</p>
	(3) 地産地消の普及啓発・食育施策等との連携強化	<p>ア 新しい生活様式に応じた藤沢産農水産物等を活用したイベント・講座の開催</p> <p>イ 生産者と消費者の交流イベント等の開催</p> <p>ウ 食育・健康施策との連携</p> <p>エ 未来を担う若い世代への普及啓発</p> <p>● オ 藤沢産農水産物等の表示</p>	<p>【地産地消イベントの開催】 農水産物などの販売等を行うイベントを開催し、農水産物への理解を深めるとともに、地産地消を推進する。</p> <p>【花育体験イベントの開催】 子どもを対象に花の寄せ植え体験を実施し、寄せ植え体験と生産者との交流を通じて、藤沢の花きに対する知識や理解を深めてもらうことにより地産地消の推進を図る。</p> <p>【市役所本庁舎等における花きのPR】 市役所本庁舎等において、季節の藤沢産花きを展示し、コロナ禍の影響を受けている花きのPRを行う。</p> <p>【PR用動画の作成】 藤沢産農水産物を紹介するPR動画作成し、藤沢産農水産物への理解を深めてもらい、地産地消の推進を図る。</p> <p>【花育体験イベントの開催】(※再掲)</p> <p>【花育体験イベントの開催】(※再掲)</p> <p>【農水産物ふれあい交流イベントの開催(市等の関係団体が実施)】 消費者と生産者が「顔が見える」関係を構築することは、消費者と生産者の相互理解につながるため、農水産物ふれあい交流イベントを開催し、消費者と生産者の交流促進に努める。 ・予定しているイベント 藤沢産サンセットマルシェ(毎週水曜日・金曜日)、ふじさわ産業フェスタ(5月)、果樹持寄り品評会(8月)、植木品評会(10月)、コスモスの摘み取りイベント(10月)、畜産ふれあいまつり(10月)、かながわトントンまつり(11月)※県養豚協会主催、園芸まつり農産物品評会(11月)、ワカメ養殖体験(12月、2月)、湘南花の展覧会(2月) 【地産地消講座の開催】 藤沢産農水産物等に対する知識・理解を深めてもらい、地産地消の重要性を伝えるため、講座を開催する。 ・予定しているイベント 地産地消講座(栽培収穫体験型講座)、地産地消講座(収穫体験型講座)。9回×2か所＝18か所</p> <p>【レシピコンテストの開催】 健康づくり課と連携し、地産地消に関するレシピコンテストを開催する。</p> <p>【「藤沢産」ロゴマークシール(QRコード付)の作成】 リニューアルを行った「おいしい藤沢産」ホームページのQRコードを載せ、それを読み取った消費者に対して藤沢産農水産物に関する情報を発信することで地産地消の普及啓発を図る。</p>

※●で表示した項目は目標値を設定した取組項目です。

2 長期的に 取り組む 施策	(1) 藤沢産農水産物の付加価値向上に取り組む施策	<p>ア 安全・安心な藤沢産農産物の生産・流 (ア) GAPの取組の普及 (イ) 生産履歴の普及</p> <p>イ 新鮮な藤沢産農水産物の提供 (ア) 新鮮な藤沢産農水産物の (イ) 朝採り野菜の集出荷拡大による</p> <p>ウ 藤沢産農水産物等のおいしい・旬の普及啓 (ア) 藤沢産農水産物等のおいし (イ) 藤沢産農水産物等の生産情報</p> <p>(ウ) 「おいしい藤沢産」ホームページ 等での情報発信</p> <p>エ 藤沢産農水産物等の需要拡大・供給強化</p> <p>(ア) 藤沢産利用推進店の充実</p> <p>(イ) 量販店等での藤沢産コーナー の設置促進</p> <p>(ウ) 藤沢産農水産物等の流通促</p>
	(2) 本市農水産業を維持・発展させるため継続的に取り組む施策	<p>ア 担い手の育成支援及び確保 (ア) 農業後継者への支援 (イ) 新規参入者への支援 (ウ) 農福連携による担い手の育 (エ) 漁業の担い手の確保 (オ) テクノロジー導入への支援 (カ) 援農ボランティアの充実</p> <p>イ 持続可能な生産環境への支援 (ア) 環境保全型農業の推進・取組 支援 (イ) つくり育てる漁業の推進 (ウ) 農地の多面的機能の理解促進</p>
	(3) 関連する施策との連携	<p>ア 公民館・地域団体等が実施する施策との連携</p> <p>イ 観光施策との連携</p> <p>ウ シティプロモーション事業との連携</p>

地産地消実行委員会の予算を伴う事業	地産地消実行委員会の予算を伴わない事業
	【農水産物ふれあい交流イベントの開催(市等の関係団体が実施)】(再掲)
【PR用動画の作成】(再掲) 【PR用動画の作成】(再掲)	【レシピコンテストの開催】(再掲)
【PR用動画の作成】(再掲)	【ホームページ等での情報発信】 「おいしい藤沢産」ホームページのほか、SNSを活用し旬の藤沢産農水産物や直売所、地産地消イベント・講座などの情報を発信する。
【藤沢産利用推進店PR用「食べ歩きマップ」の改訂】 藤沢産利用推進店の増減への対応のため、「食べ歩きマップ」を改訂し、藤沢産利用推進店のPRを行う。	【藤沢産利用推進店の充実】 藤沢産利用推進店登録店舗数の増加及び藤沢産利用推進店における藤沢産農水産物等の需要拡大に向け、新たに市のホームページ等において、藤沢産農水産物等の入手先情報を発信し、生産者と既存の藤沢産利用推進店や新規の藤沢産利用推進店に登録してもらえるよう飲食店等とのマッチングを図る。 【藤沢産利用推進店等PRチラシの作成】 【藤沢産利用推進店認定証の交付】
【PR用ミニのぼり旗等の作成】 藤沢産農水産物の需要拡大及び旬の農水産物のPRのため、量販店等において「藤沢産」のミニのぼり旗を設置する。	【市場出荷用レンタルコンテナ利用料等に対する助成】
	【新規就農希望者や市内若手農業者等の育成】 【新規就農希望者や市内若手農業者等の育成】(再掲) 【農福連携促進事業の実施】
	【援農ボランティア養成講座の実施】
	【水田保全事業奨励金等の交付】 【遊休化した水田の解消や発生抑制に寄与する農業機械を導入する際に要する費用の助成】 【食害生物駆除作業による藻場の保全】 【魚介類放流事業への補助】
	【健康寿命日本一をめざす取組との連携】 健康づくり課が健康施策として実施する「ふじさわ夢チャレンジ～ふじさわ歩くプロジェクト～」と連携し、地産地消のPRを実施する。